

（第1回） 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 6 年 1 1 月 2 8 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所 北陸支社
契 約 業 者 の 住 所	新潟市中央区万代 4 - 4 - 2 7 新潟テレコムビル
業 務 の 名 称	R 5 信濃川下流流出特性検討外業務
業 務 場 所	信濃川下流河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	「信濃川水系河川整備基本方針」の信濃川下流部において、「気候変動を踏 まえた治水計画のあり方 提言」(令和3 年4 月改訂)などを参考に、流出 計算モデル等を用いて河道と洪水調節施設の配分の検討の検討を行うもの
履 行 期 間 (自)	令和 6 年 3 月 2 9 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 1 月 3 1 日
変 更 前 の 契 約 金 額	3 9 , 9 9 6 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1 1 , 7 5 9 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	5 1 , 7 5 5 , 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	①基本高水の検討【増工】 基本高水流量の検討に必要な支川の流域界や検証洪水に関する資料のうち、 一部未収集であった資料を全て入手したことから、これらを反映した流出解 析を実施し、基本高水流量を再算出する必要が生じたため、増工する。 ②年最大雨量・年最大流量の算定【増工】 本局による追加調査依頼に基づき、令和4 年度以前の雨量、流量データのう ち、暫定値として整理されていたものを確定値化する作業の必要が生じたた め、増工する。

(第2回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和 7 年 1 月 2 2 日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所 北陸支社
契 約 業 者 の 住 所	新潟市中央区万代4-4-27 新潟テレコムビル
業 務 の 名 称	R 5 信濃川下流流出特性検討外業務
業 務 場 所	信濃川下流河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
業 務 概 要 (変更した内容について 記述する)	・ 情報共有システム使用料 1 式
履 行 期 間 (自)	令和 6 年 3 月 2 9 日
履 行 期 間 (至)	令和 7 年 1 月 3 1 日
変 更 前 の 契 約 金 額	5 1, 7 5 5, 0 0 0 円 (税込み)
変 更 金 額	+ 1 8 7, 0 0 0 円 (税込み)
変 更 後 の 契 約 金 額	5 1, 9 4 2, 0 0 0 円 (税込み)
変 更 理 由	・ 土木設計業務等委託契約書第 1 9 条 (設計図書の変更) に基づく変更 情報共有システム使用料